

平成29年度 星宮小学校学校評価・学校関係者評価のまとめ

平成30年2月21日、学校評議員の皆様により、学校自己評価結果を踏まえて本校の教育活動を評価をしていただきましたのでその結果をお知らせいたします。

| 学校教育目標 | 質問事項 | 学校関係者による評価 |
|---|--|--|
| 1 勉強や仕事を進んでする子 | ①学習指導の充実と基礎的基本的な学力の定着〔全国・県学習状況調査の活用、くまなびスクール、個別指導カードの活用、「ラグビー・オリパラプロジェクトの推進」〕 | 評価3.3・・・ほぼ良好 少人数の特徴をいかして、個に応じた細やかな指導ができています。 清掃や校外学習における縦割り活動の中で、一人一人の役割を活かせる活動が工夫されている。 「星宮小スタンダード」の使い方の周知が必要 |
| | ②誰もが「分かる」「できる」授業づくり〔主体的・対話的で深い学びやユニバーサルデザインの視点を取り入れた校内授業研究会の実施(各学年1回以上)〕 | |
| | ③家庭と連携した「星宮小スタンダード」教育の展開〔家庭学習(15分×学年+10分)の習慣化90%達成〕 | |
| 2 仲よく力を合わせる子 | ①豊かな心や奉仕の心の育成〔「私たちの道徳」の活用(随時)、地域と連携した体験活動(年10回以上)〕 | 評価3.7・・・良好 あいさつはよくできるようになってきている。親の背中をよく見ている。 地域で知らない人にはあいさつができない。防犯上の理由もあるが地域の行事を通して顔見知りになることも大切である。 |
| | ②生徒指導の充実〔あいさつ運動「あいさつ名人」(78%→90%)〕 | |
| | ③人権教育の充実〔いじめをなくす行動宣言の実施(全員)と実態調査(毎月)、ソーシャルスキルトレーニング(各学年3回以上)〕 | |
| 3 じょうぶでたくましい子 | ①体力向上の推進〔業前活動、おはようマラソンの実施(毎日)、タグラグビー大会への参加、新体力テストの各項目でA+Bが90%以上〕 | 評価4.0・・・良好 3年連続で体力向上推進優良校に選ばれるなど、日頃からの「おはようマラソン」「業前運動」等の取り組みの成果だと思う。 毎日の登下校指導と地域の見守りのおかげで事故0が続いている。これからも、協力していきたい。 |
| | ②健康教育の充実〔学校保健委員会の実施(年間2回)、HQCシートの活用(年間3回)〕 | |
| | ③ 安全教育の徹底〔避様々な場面を想定した防災訓練(年15回)、登校指導・安全点検(毎月)〕 | |
| 『熊谷の子はこれができます！』 「4つの実践」 「3減運動」 及びあいさつ運動の推進 | ①4つの実践 ・朝ごはんをしっかり食べる ・呼ばれたら「はい」と元気よく返事をする ・「ありがとう」「ごめんなさい」と言う ・友だちをたくさんつくる | 評価3.7・・・良好 家庭の協力なくして、十分な成果は得られない。今後も家庭と連携して取り組んでほしい。特に「あいさつ」については、大人が手本を示して欲しい。 |
| | ②3減運動 ・テレビの時間を減らす ・ゲームの時間を減らす ・携帯電話やパソコンに触れる時間を減らす | |
| | ③あいさつをしっかりする。 | |